

「夢を育み、感動・笑顔・歌声あふれる学校」



学校教育目標

おおらかで たくましく  
進んで学ぶ子  
地域とともに生きる子



新座市立東野小学校

令和5年11月 1日(水)

TEL:479-7280 ホームページ

FAX:482-6794 QRコード



## 50年の歴史を背負って笑顔で走り抜けた運動会

校長 齋藤 伸一

運動会予定日の10月28日(土)、予想していなかった突然の雷雨で、予報よりも雨雲が停滞したため、校庭が池のように水がたまってしまいました。本校の校庭は、雨が上がった後でも水はけがよくなく、苦渋の決断でしたが、運動会を31日(火)に延期といたしました。運動会の参観を楽しみにして下さっていた保護者の皆様・地域の皆様には、大変申し訳ございませんでした。

その31日(火)、絶好の秋晴れの下、記念すべき「第50回運動会」が開催することができました。今年度は、「火花を散らせ イナズマより速く 50年の歴史を背負って 笑顔で走り抜けろ」というスローガンのもと、練習を重ねて本番を迎えました。開会式では、「気持ちと行動はつながっている。気持ちが、自らの身体を動かしていく。がんばるぞ、絶対成功させるぞ、絶対勝つ、絶対うまくいくというプラスの気持ちが体中にいきわたり、練習のとき以上に、本番に力が発揮される。一人一人の気持ちが合わさってこの運動会が成功する。50年の歴史の重みがつまったこの運動会で、みなさんでまた、次の新しい歴史につなげていこう。」という話をしました。整列していた子供たちの表情からは、やる気が満ち溢れていました。今年度、子供たちは2種目競技、演技を行いました。全学年、表現運動を行い、奇数学年が団体競技、偶数学年が徒競走を行いました。

表現種目は、どの学年も練習の成果が発揮され、とても素晴らしかったです。

- 1年生「いまからともだち!きみのヒーロー!」は、これからもずっと友だちと仲良く過ごせることを願って、キラキラの腕輪を身に付け、元気に、明るく、そしてかわいく踊りました。曲が変わった後の踊りの違いもとても新鮮でした。
- 2年生「スマイル～東野小にサチアレ!～」は、クラスごとに違う色の鮮やかなカラー手袋を身に付けて、リズムに乗って、元気よく踊り、はじける笑顔と体全体で表現していました。東野小にたくさんのスマイルと幸せが満ち溢れているようでした。
- 3年生「東野エイサー2023」は、二度と戦争が起こらないように平和への願いを込めて、リズムに合わせて踊りました。太鼓の響きとかまへの美しさ、「イーヤーサーサー」のかけ声、バチを掲げて空を見上げる姿に3年生の思いが届いている感じがしました。
- 4年生「ダンスホール～ぼくたちスター!」は、蝶ネクタイを身に付け、帽子を手に踊る姿は、美しく、かっこよく、東野小が大きなダンスホールになった気分になりました。4年生の元気とパワーと笑顔で、東野小も「いつだって、大丈夫!」です。
- 5年生「ソーラン節 2023」は、全員が黒の法被を身にまとい、真剣な表情と気合の入った踊りを見せてくれました。腰をしっかりと落として「どっこいしょ!どっこいしょ!」はとても力強く、5年生の思いが一つになった大迫力のソーラン節は、拍手喝采でした。
- 6年生「キセキ『50周年』」は、組体操の一つ一つの技を必ず成功させてやるという強い気持ちや一人一人の真剣な表情と、助け合い、支え合い、協力し合った演技に、小学校生活最後の運動会にかける熱い思いが伝わってきました。東野小がこれから先何十年も続いていけるような未来へつながる思いが感じられた素晴らしい演技でした。

子供たちは、どの種目にも練習の成果を発揮し、数多くの感動的な場面を見せてくれました。競技種目で、勝敗が決まっても全力でやりきる、走りきる姿…、赤白に関係なく一生懸命、最後まで頑張っている人への応援する姿…子供たちの純粋な気持ちに感動した素晴らしい運動会でした。この運動会でさらに深まった絆や、今日のために取り組んできた努力の日々を大切にしてほしいと思います。

ご来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様には、平日開催となったにもかかわらず多数ご来場いただきありがとうございました。皆様の応援をいただき、子供たちは最後まで力一杯、競技や演技をがんばることができました。今後とも子供たちの確かな成長に向けた温かな声援・応援をよろしく願いいたします。

